

RM18  
FOR ADULT ONLY

猫  
を

せば七代崇る





千葉に来てから数ヶ月。  
何事もない毎日をすごしているが  
衝動を失った代わりに、  
果てしない虚無が支配していた。

あの衝動に代わる、  
代償行為はあったんだ。



ふと、そんな思考を巡らせ、  
日常の光景に違和感を覚え、  
視線を落とす。

その視線の先には、  
不可思議な者が  
僕を見上げていた。



それは……



どういわけか、  
猫の姿をした元教え子。

藤沼悟の姿だった。







一体どうなっている？



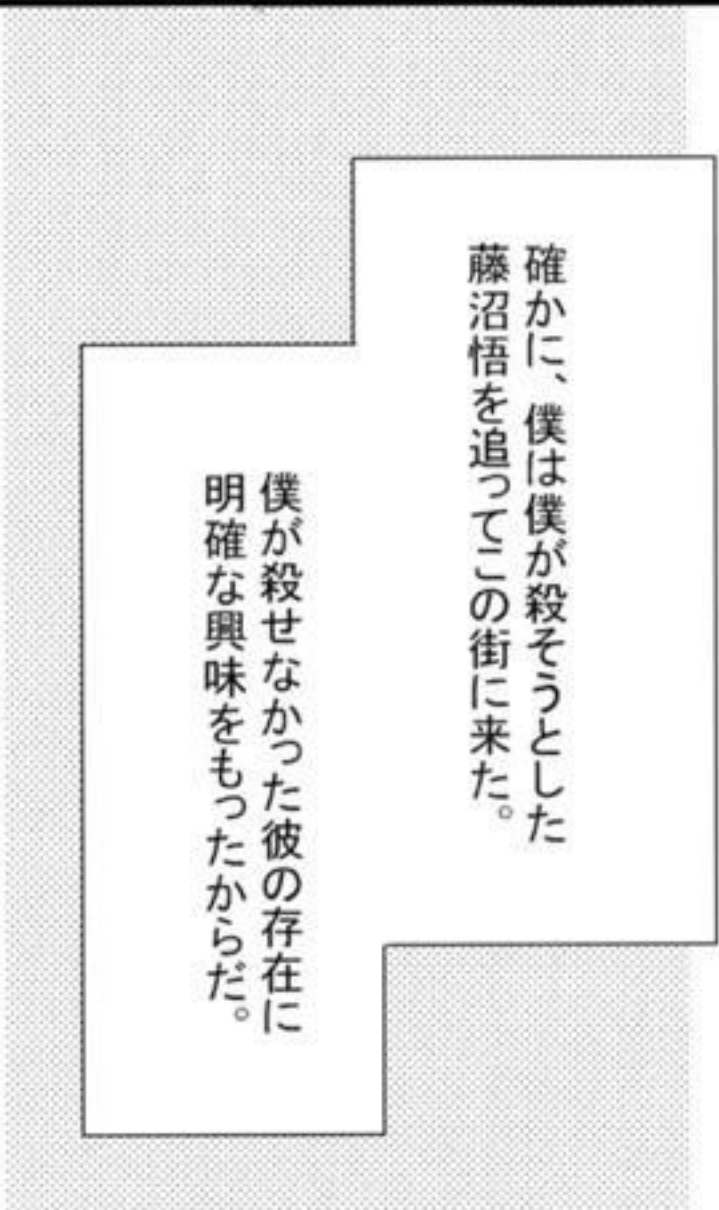
僕以外の人には、  
どうやら普通の猫に  
見えているらしい。



そうでなければ、  
あんな反応はしない。



確かに、僕は僕が殺そうとした  
藤沼悟を追ってこの街に来た。



僕が殺せなかった彼の存在に  
明確な興味をもったからだ。



確かに  
彼に会いたいと思った。



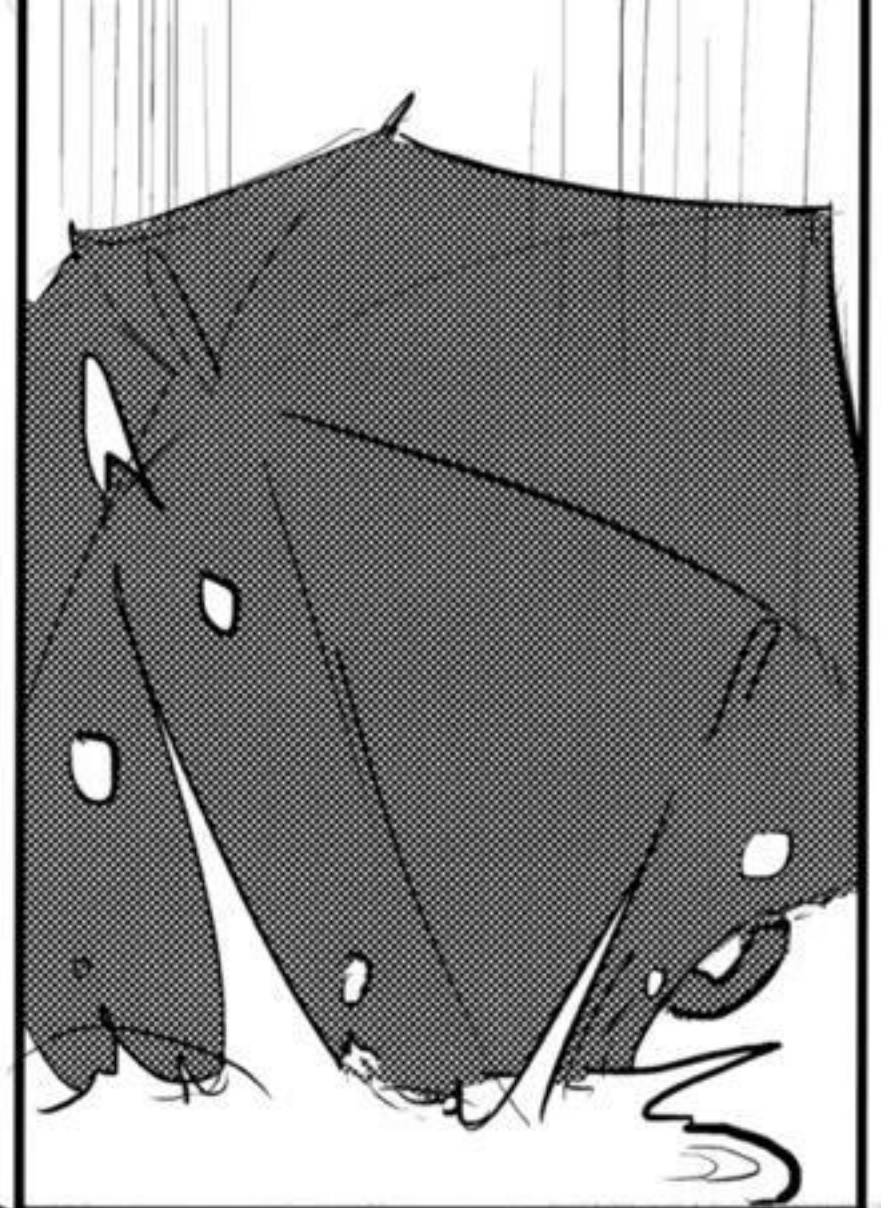
しかしそれが、  
猫の姿をしているとは…



ともあれ…



流石にこんな姿をした  
元教え子を  
放っておくわけには…



奇妙な形だが

夢や幻でも、  
興味の対象を見つけ、  
手に入れられたことは  
喜ばしいことだ。

彼と時間を過ごすことが  
あの衝動に代わる  
幸福になるならば……

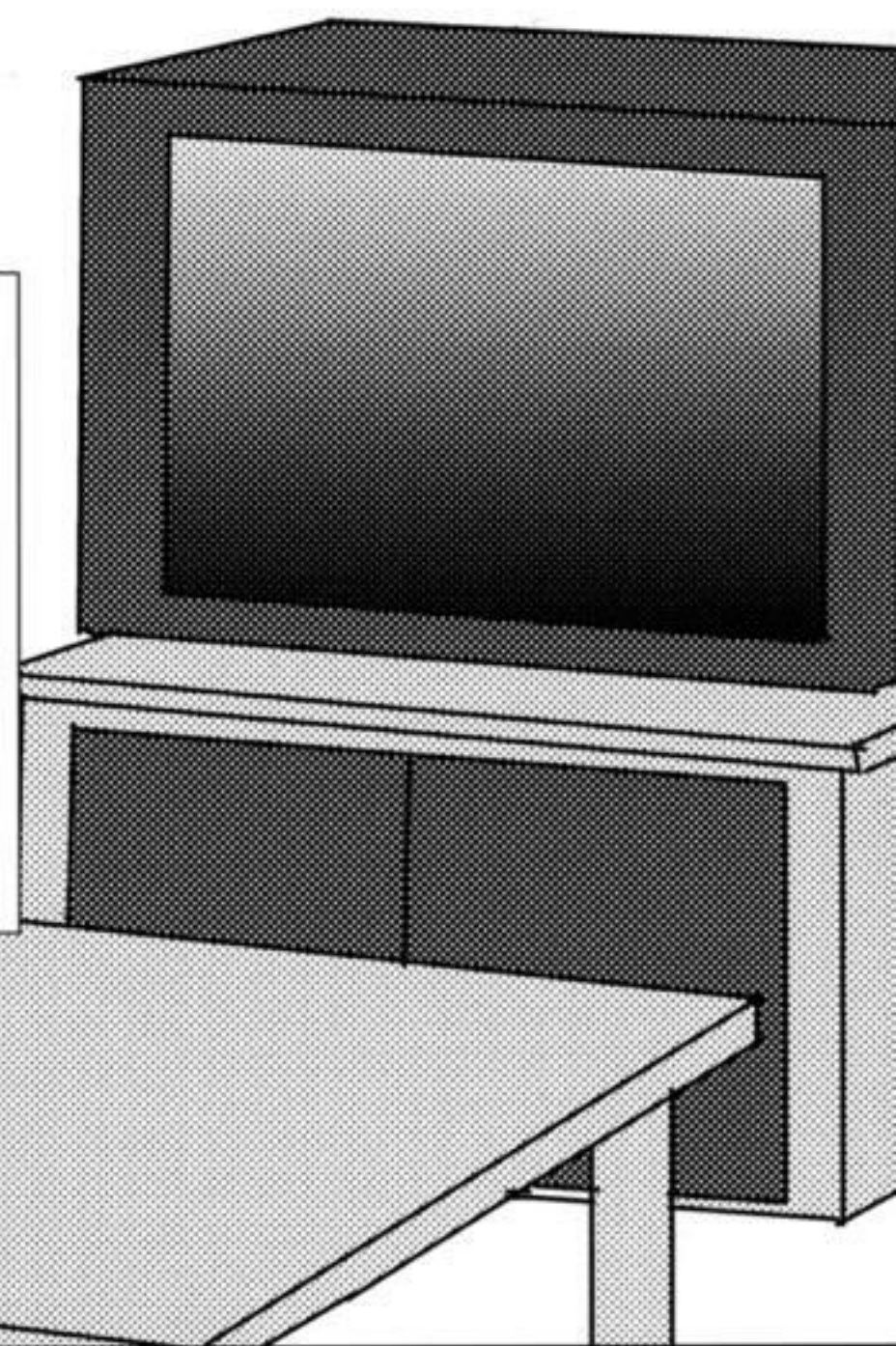
それでも  
構わない。



連れ帰ったものの…

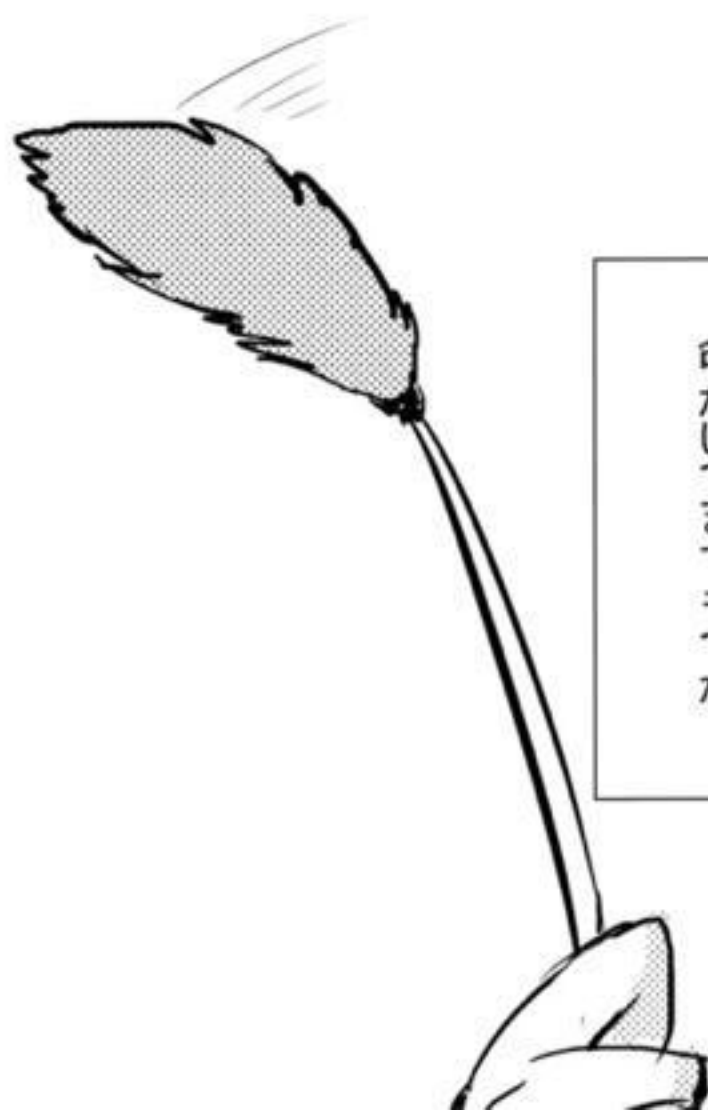


彼は人の姿をしているが、  
その活発さは  
本当に子猫のようだった。



こんなものを  
買ってみたが…

命がいつまでもつか…



動物との生活は悪くない。

一人でいるより、  
抱いていた虚無感は  
だいぶマシだった。

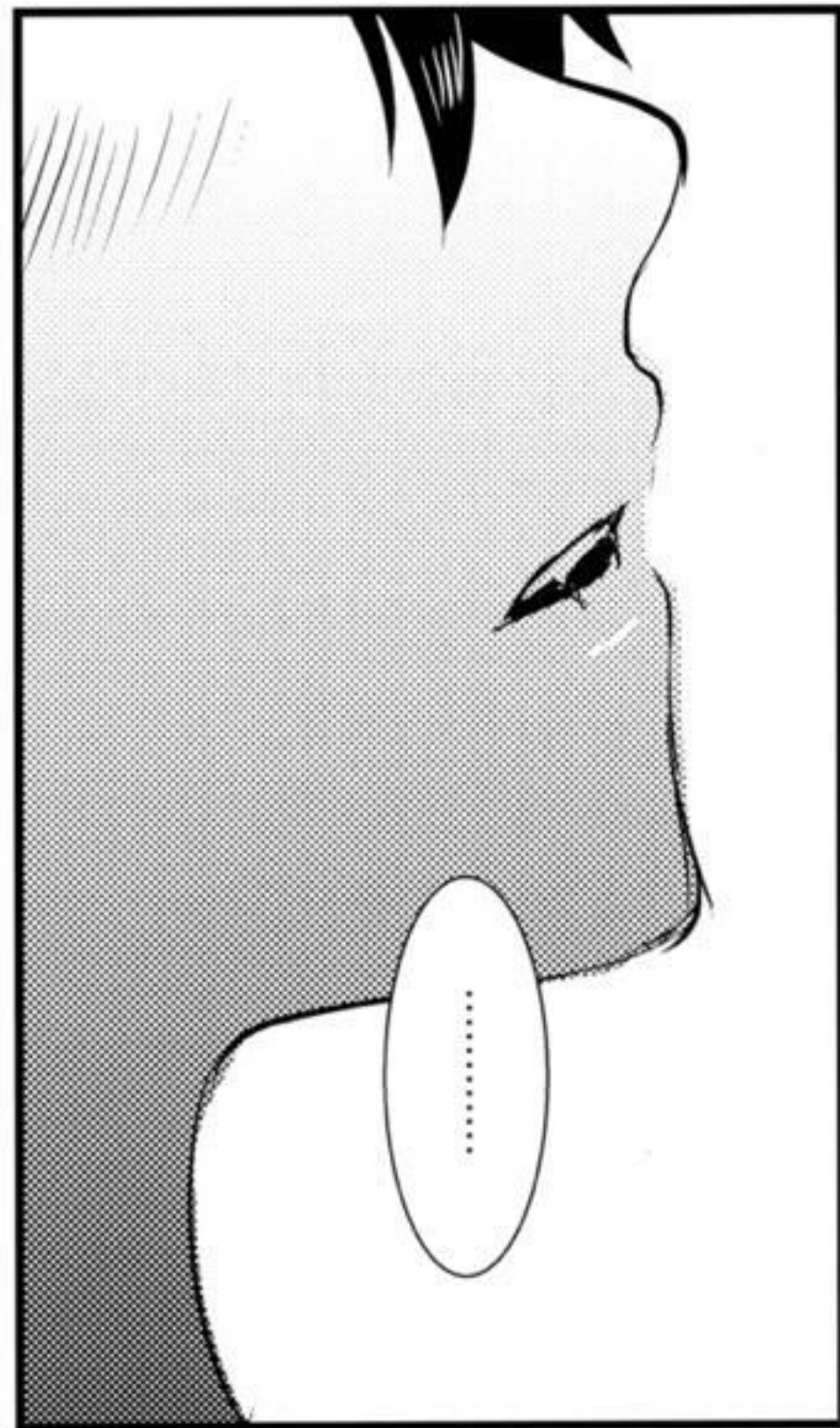


しかし、  
やはり腑に落ちない。

目の前の彼が、  
僕の願望の具現だとしたら...

殺そうとした相手と、  
一緒にいたいと...

そう  
願っているんだよ...





……やはり、  
腑に落ちない。



な……

なにをしているんだ？





これは…  
どう見ても求愛。

発情期のメス猫が、  
尻を物に擦り付けることが  
あるというが

これがその  
発情期特有のものなのか？

いや、どうみても  
発情してるな。

は

は



なるほど……



我ながら軽蔑する。

教え子とこんな行為を  
することを……



じゃ♡



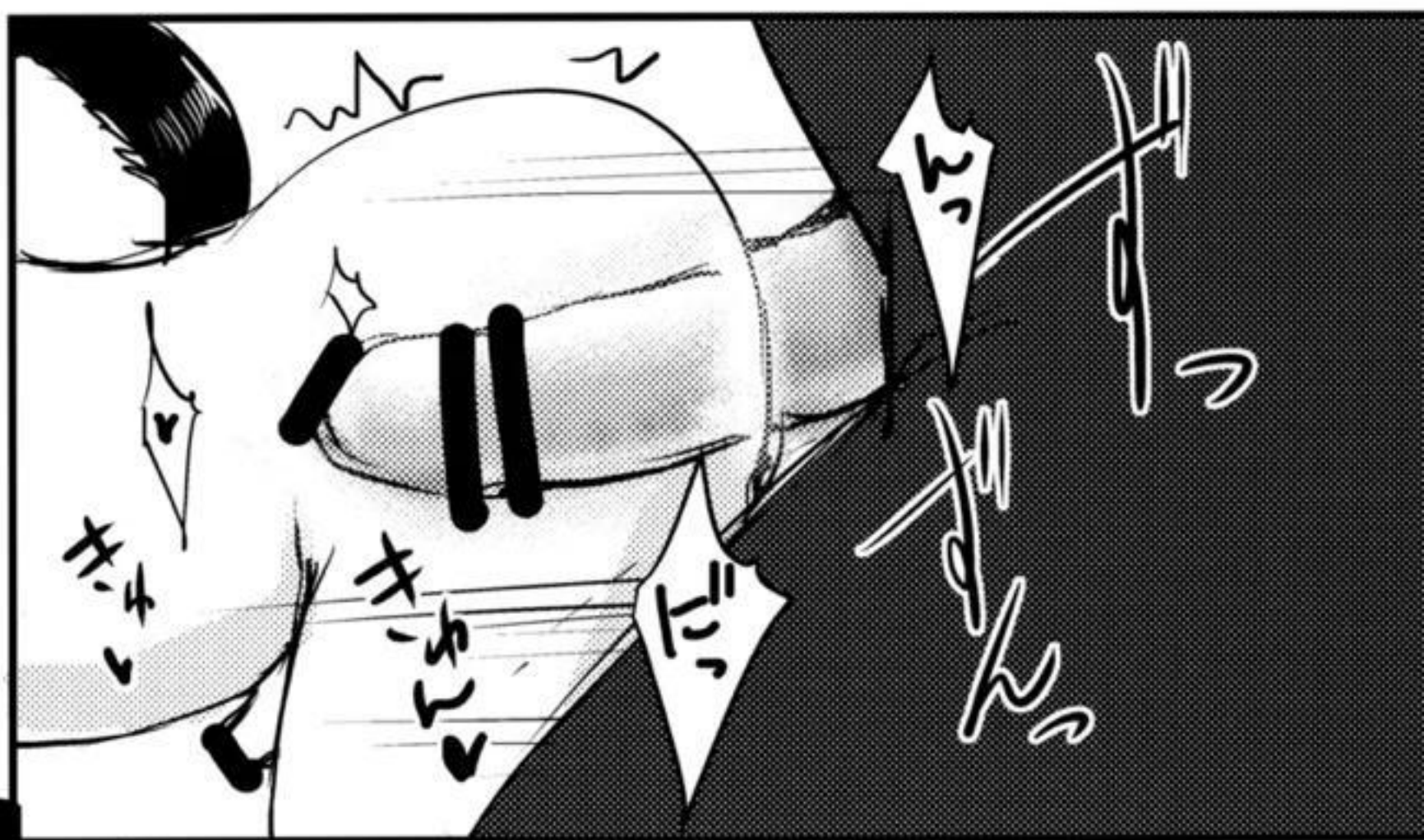
ぴょ  
と……



望んでいるなんて。



ああ、自分が嫌になる。  
殺人の代償行為が、これか？



それでも、  
受け入れる他ない。

確かに理解した。  
彼に対する興味、そして好意。  
歪んだ願望そのものを。



これが夢だとしても、  
僕の潜在意識は  
確かに存在している。

ちゅっ

きもちいいかい？  
……悟。

こんな陵辱のような行為で、  
確かに僕は、人を殺すことでしか  
得られなかった幸福を得ている。

はっ

はっ

ああ、駄目だ。

自分を抑制できないほど、  
相手を犯したいなんて。  
過去に思ったことがあるだろうか？

悟。いきなさい。

悟。いきなさい。



夢とは思っていても、  
教え子の中に出すなんて……  
本当に酷い話だ。

でも……



それでもいい。  
君をこの手にできるなら……

なんだってよかったんだ。

…違うよ。八代先生。

これは、  
僕が望んだことだ。

猫を殺せば、  
七代崇るっていうでしょ。

僕はそれぐらい執念深い。  
先生を止めるためなら…

殺す暇なんか、あげないから。

生霊として先生のこと、  
見張ってあげる。

本当の僕が、  
目覚めるまでね。



Bokumachi Fanbook  
Yashiro × Satoru  
By G\_babylon